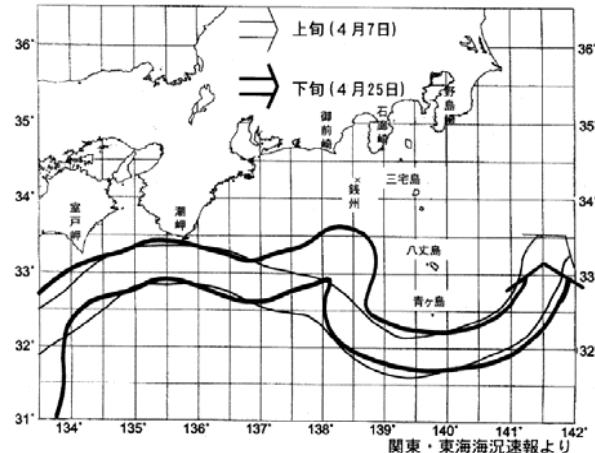


# 漁海況月報

平成29年4月1日

No. 4 ~4月30日

静岡県水産技術研究所  
(電話 054-627-1815)  
静岡県水産術研究所 伊豆分場  
(電話 0558-22-0835)



3月定地水温の旬平均値(°C) (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津
上旬	14.3	15.1	15.0	15.0	15.0	14.6
	-0.4	0.2	0.1	-1.1	-1.2	-0.5
中旬	15.1	16.0	15.4	15.8	15.3	15.1
	-0.1	0.6	-0.1	-0.7	-1.4	-0.7
下旬	15.8	16.2	15.8	16.0	16.7	16.2
	-0.4	0.3	-0.4	-1.1	-0.6	-0.4
月	15.1	15.8	15.4	15.6	15.7	15.3
	-0.3	0.3	-0.2	-1.0	-1.1	-0.5

## 【黒潮流路】

4月上旬はC型で、遠州灘沖33°Nから東南東に進み、青ヶ島の南32°N、139.5°Eから東北東に進んだ。中旬もC型で、遠州灘沖33°Nから東南東に進み青ヶ島の南32°N、140°Eから北東に進んだ。下旬もC型で遠州灘沖33°N、137°Eから東北東に進み御前崎の南33.5°N、138.5°Eから南下し青ヶ島の南32°Nを東進した後141°Eから北東に進んだ。

## 【県下沿岸域】

4月上旬は、伊東、稲取、下田「平年並」、雲見、沼津、焼津「やや低め」であった。中旬は、稲取「やや高め」、伊東、下田「平年並」、雲見、沼津、焼津「やや低め」であった。下旬は、伊東、稲取、下田、焼津「平年並」、雲見、沼津「やや低め」であった。

## 【竿釣りカツオ】

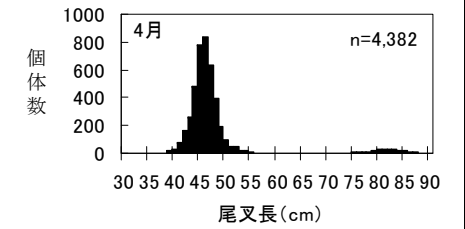
4月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海及び沿岸竿釣り船によるカツオの水揚量は100トンで前年同月(44トン)の2.3倍であった。魚価は425円/kgで前年同期(411

円/kg)を上回った。

上・中旬は、24°~25°N、140°~142°Eの海域で、特特大(尾叉長80~83cmモード)を主体に特大(尾叉長70~72cmモード)カツオを漁獲した。下旬は、30°~33°N、138°~140°Eの海域で、小(尾叉長45~47cmモード)を主体に中(尾叉長50~52cmモード)、極小(尾叉長41、42cmモード)カツオを漁獲した。

竿釣り(近海+沿岸船)カツオ水揚量(県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	平均水揚量/隻(トン)	平均単価(円/kg)
29年4月上旬	67	5	13.4	315
中旬	2	1	2.2	1,000
下旬	31	5	6.1	627
29年4月計	100	11	9.1	425
28年4月計	44	15	2.9	411
27年4月計	97	17	5.7	456



御前崎港における測定結果

## 【定置網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は352トンで前年の同漁場の水揚量(640トン)の55%であった。また、1か統あたりの水揚量は、50.3トンで前年(91.5トン)の55%、平年(昭和57~平成28年の平均59.6トン)の84%であった。水揚量の多い漁場は、北川漁場(110トン、ブリ、カタクチイワシ、さば類)、次いで古網漁場(82.3トン、カタクチイワシ、ブリ、さば類)であった。

多獲された魚種の水揚量は以下(表)の通りで、ブリは151トンで前年比52%、平年比2.2倍であった。銘柄わらさ主体で、銘柄わらさ水揚量は144トン(前年比51%、平年比3.9倍)であった。また、銘柄いな다가5.6トン(前年比7.9倍、平年比3.4倍)と多く、9割以上が谷津漁場における漁獲であった。カタクチイワシは103トンで前年比20,615倍、平年比2.2倍と好調な漁獲であった。さば類は50.9トンで前年比17%、平年比1.0倍であった。さば類のうち、ゴマサバは37.6トン、マサバは13.3トンであった。スルメイカは12.5トンで前年比87%、平年比73%、サワラは6.6トンで前年比46%、平年比72%であった。その他、マイワシは平年比1%(361kg)と低調な漁獲であり、また、マアジは低調な漁獲は継続しているが、前年を上回る漁獲であった(前年比1.7倍)。

多獲された魚種の主な漁場は以下(表)の通りで、ブリは北川漁場が28%(41.8トン)、川奈漁場が26%(39トン)、カタクチイワシは古網漁場が43%(44.4トン)、北川漁場が39%(40.6トン)、さば類は北川漁場が25%(12.6トン)、富戸漁場が19%(9.7トン)、スルメイカは北川漁場が60%(7.4トン)、富戸漁場が13%(1.6トン)、サワラは川奈漁場が77%(5.0トン)、伊豆山漁場が16%(1.1トン)を占めた。

(表) 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
ブリ	151.1	0.5	2.2	北川、川奈、谷津
カタクチイワシ	103.1	20,616	2.2	古網、北川、伊豆山
さば類	50.9	0.2	1.0	北川、富戸、古網
スルメイカ	12.5	0.9	0.7	北川、富戸、川奈
サワラ	6.6	0.5	0.7	川奈、伊豆山、谷津

**[サバ棒受網・たもすくい]**

小川港にはマサバ3トン(前年同月453トン)、ゴマサバ586トン(前年同月141トン)が水揚げされ、1隻あたり水揚量はマサバ0.2トン(前年同月12.3トン)、ゴマサバ27.9トン(前年同月3.8トン)であった。1kgあたり平均単価はマサバ108円で前年同月(105円)とほぼ同額であったが、前月(158円)を下回った。ゴマサバは90円で前年同月(101円)、前月(117円)をともに下回った。今月は棒受網でゴマサバ主体の操業を行ったが、前年同月はたもすくいマサバ主体の操業を行ったため各魚種の水揚量に大きな違いがみられた。

漁獲されたゴマサバの体長組成は尾叉長29cmにモードを持つ単峰型を示し、1歳魚主体であった。なお、マサバについては水揚量が少なかったため、体長測定を行わなかった。

小川港 さば類(たもすくい・棒受網漁業)水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
29年4月上旬	0	226	2	6	0.0	37.6	246	106	三宅近海
中旬	1	83	2	4	0.2	20.9	118	76	三宅近海
下旬	2	277	5	11	0.2	25.2	90	81	三宅近海、三本
29年4月計	3	586	9	21	0.2	27.9	108	90	三宅近海、三本
28年4月	453	141	11	37	12.3	3.8	105	101	銭洲、三本
27年4月	291	190	11	27	10.8	7.0	106	88	三本、三宅、御蔵

\*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

\*表中の「0」は水揚げがごく僅かであったことを示す。

**[サクラエビ船曳網]**

平成29年4月の出漁日数は8日(前年同月も同じ)、水揚量は140トン(前年同月162トン)で、1日1か統あたりの漁獲量は292kg(前年同月386kg)であった。

主な漁場は、上旬から中旬にかけては焼津沖、大井川沖、吉田沖であったが、下旬になり湾奥部(富士市沖、富士川沖)に漁場が形成された。水揚げされたサクラエビの体長組成は、体長33~35mm付近にモードを持つ0歳と40~43mmにモードを持つ1歳の2群で構成されていた。

サクラエビ水揚量

期 間	水揚量(トン)	日数	1日1か統当たり平均漁獲量(kg)	漁 場
平成29年4月上旬	0.4	1	6	焼津・大井川沖
平成29年4月中旬	26.0	2	217	焼津・大井川沖
平成29年4月下旬	114.0	5	380	富士沖 富士川沖 三保沖 焼津・大井川沖
平成29年4月 計	140.4	8	292	—
平成28年4月 計	161.9	7	386	焼津・大井川沖、富士川沖
平成27年4月 計	211.5	6	588	焼津・大井川沖
平成26年4月 計	113.7	6	316	焼津・大井川沖

**[シラス船曳網]**

1日1か統当りの水揚量は、駿河湾(静岡、吉田)が473kg、遠州灘(御前崎、福田、舞阪、新居)が478kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は476kgと前年同期(875kg)の54%、平年

同期(過去5か年平均:594kg)の80%と前年同期、平年同期を下回った。また、総水揚量は857.2トンで前年同期(1,744.6トン)の49%、平年同期(1,180.7トン)の73%と、前年同期と平年同期を下回った。平均単価は664円/kgと、前年同期(442円/kg)と平年同期(419円/kg)を上回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延続数	平均漁獲量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新 居	74.3	15	181	410	596
舞 阪	245.9	15	535	460	672
福 田	164.9	15	377	437	660
御前崎	115.1	15	163	706	604
吉 田	202.8	16	304	667	678
静 岡	54.4	12	240	227	809
平成29年4月計	857.2	88	1,800	476	664
平成28年4月計	1,744.6	91	1,994	875	442
平成27年4月計	1,096.2	94	2,189	500	602

\*各港の数値は四捨五入しているため、各港合計と月計の値は一致しない場合がある。

\*平年同期:過去5か年(平成24~平成28年)平均値

**[まき網(いわし類)]**

マイワシの水揚げは、小川港では284.0トン(前年同月比175.0倍、平年同月比1.9倍)、沼津港では1,000.3トン(前年同月比11.1倍、平年同月比6.6倍)、静浦港では20kg(前年同月比10.0%、平年同月比13.2%)、伊東港では233.8トン(前年同月比2.9倍、平年同月比12.3倍)であった。カタクチイワシの水揚げは小川港では4.8トン、沼津港では0.7トン、伊東港では4.9トン、静浦港では無かった。

なお、伊豆半島東岸の大型定置網8か統の水揚げは、マイワシが0.4トン、カタクチイワシが104.5トンであった。

\*平年:過去5か年(平成24~平成28年)平均値

**[調査船駿河丸の動向]**

4月 5日 ~ 4月 6日	地先定線観測調査	(2日間)
4月 9日	焼津みなと祭り一般公開	(1日間)
4月 10日	公共用水域水質測定調査	(1日間)
4月 13日 ~ 4月 14日	いわし類卵稚仔分布調査	(2日間)
4月 20日 ~ 4月 21日	さば標識放流調査(銭洲)	(2日間)
4月 24日 ~ 4月 25日	さば標識放流調査(三宅島)	(2日間)
4月 26日 ~ 4月 27日	サクラエビ調査(面積密度)	(2日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

